

朝晩の冷え込みが、1 日ごとに強くなっていくのがよく分かる季節となりました。これから年末に向けて、体調を崩さないようがんばります。By かじ

第6回定例会において一般質問を行いました。以下、要旨についてご報告いたします。

## ダメされるなっ、不用品回収！

今回の一般質問では、不用品回収に対する政策について質しました。



軽トラック等で「テレビ、エアコンなどなんでも回収します」とスピーカーで宣伝しながら戸別回収する業者や、インターネットやチラシで不用品回収を宣伝し、訪問回収する業者、あるいは「無料回収」等の看板やノボリバタを立てた空き地で使用済家電製品を持ち込ませる業者など、市内各地に点在しております。

廃棄物を扱うに当たっては、家庭からの廃棄物については一般廃棄物処理業の許可、企業からの廃棄物については産業廃棄物処理業の許可が必要であり、許可の無い営業は、廃棄物処理法違反となります。

しかし、使用済家電製品等を廃棄物としてではなく、まだ使用できるリサイクル品として無料で回収する行為は許可が不要であり、この「有価物を無料回収する」ことで、廃棄物処理法あるいは特定家庭用機器再商品化法（家電リサイクル法）を潜り抜ける事ができてしまい、その多くは不適正な処理ルートへ流れる実態にあります。

## そこで質問しますっ！

Q：違法な行為に及んでいる疑わしい回収業者に対して、どのように認識しているか。

A：一部の不用品回収業者につきましては、問題となる場合があると認識しております。本年3月19日の環境省からの通知に基づき、県と連携して、不用品回収業者のもとを訪れ、この通知について説明し、指導を行っております。

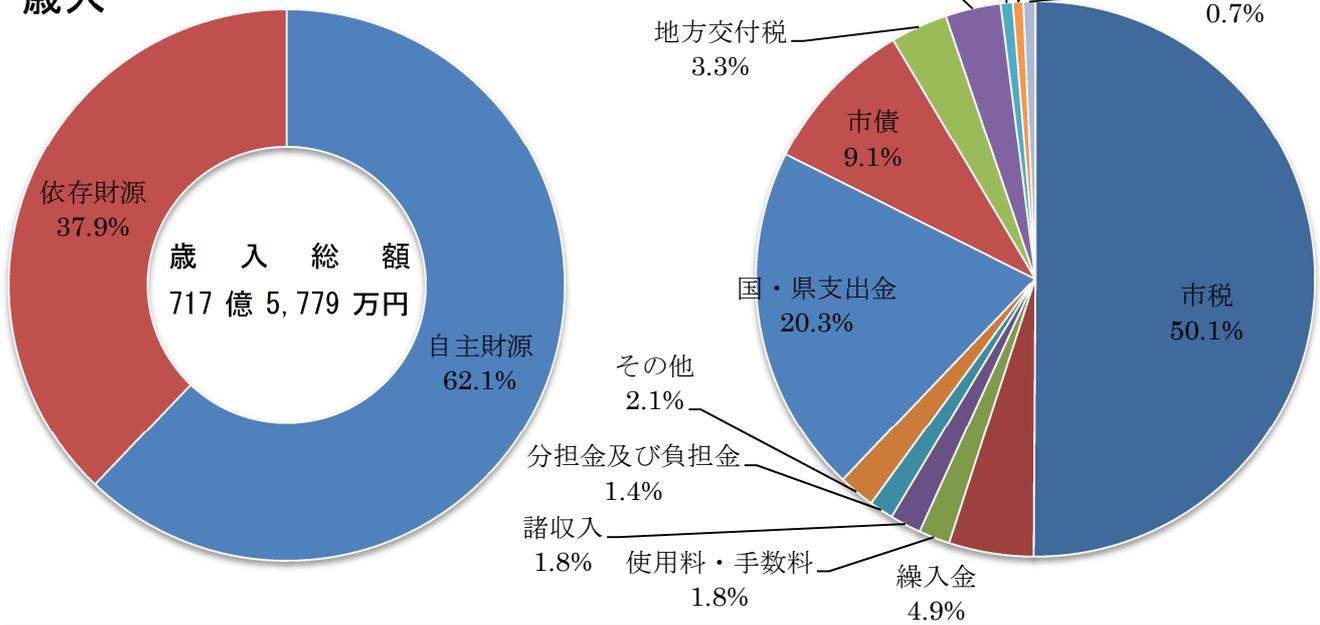
Q：「リサイクル料金がかからないから」あるいは「安く処分してくれるから」との理由で、テレビなどの家電4品目を違法業者に処理を依頼する事は、家電リサイクル法の遵守という観点から、依頼主も法を犯すリスクを背負う事になりかねないが、その対策についてどのように考えているか。

A：リサイクル料金を支払って小売店へ引き渡すなど適正に処理するよう周知してまいりました。今後、不用品回収業者には問題となる場合もあることから、注意を喚起するとともに、家電4品目及びパソコンについては、法に基づく適正なリサイクルを行い、それ以外の家電製品等については、ごみ集積場所へ適切に出していただくよう周知してまいります。不用品回収業者に対する相談等につきましては、無料と言いながら料金をとられそうになったケースや、路上に廃家電製品がはみ出しているなどの問い合わせが数件入っており、県及び沼津警察署とともに対応しております。

<小型家電リサイクル情報>熱源利用だった小型家電は、いつでも排出できる拠点回収ボックスを設置あるいは資源や埋め立てごみの日に、リサイクルとして回収する様に準備を進めています。

# 平成 23 年度一般会計決算内容

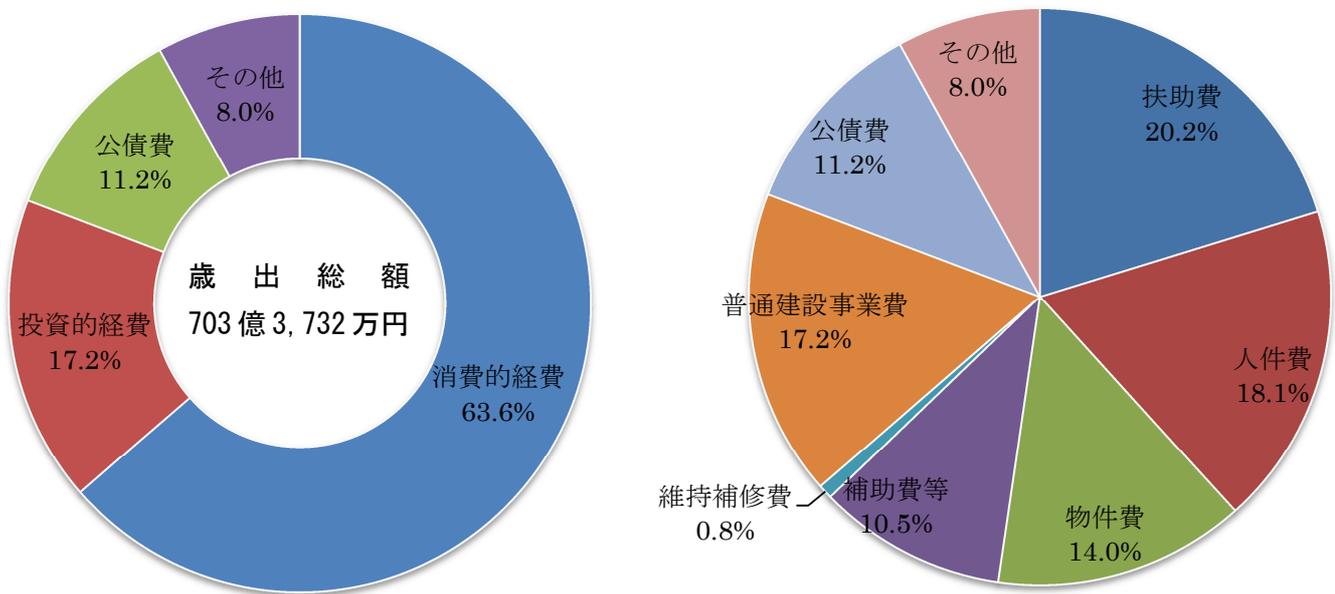
## 歳入



### <歳入>

歳入総額は 717 億 5,779 万円で、前年度決算に比べ 4.3%の減少だった。中でも、繰越金▲13.1%となっており、自主財源全体としては 0.4%減となった。一方、国庫支出金▲19.4%、市債▲13.1%となったことから、依存財源は 10.0%増となった。

## 歳出



### <歳出>

人件費が▲2.1%となったものの、扶助費が 5.8%増となったことなどから、消費的経費は 1.1%増となった。また、普通建設事業費などの投資的経費が 21.1%減となり、公債費は▲3.5%となった。

### <予算と収支>

一般会計の当初予算(期初の予算)規模は 730 億円で前年度比 2.1%増であったが、歳入歳出予算の補正は 23 億 7,357 万円を追加し、繰越明許費繰越額 12 億 7,959 円を合わせた最終予算額は 766 億 5,317 万円となり、当初予算に比べて 5.0%増となった。

また、歳入歳出差し引き 14 億 2,047 万円の剰余金の内、継続費通次繰越財源 9,384 万円、繰越明許費繰越財源 1 億 5,321 万円を差し引いた実質収支額は 11 億 7,341 万円となっている。

**土地取得事業特別会計**

歳入 3 億 3,426 万円 (535.6%)

歳出 3 億 3,426 万円 (535.6%)

沼津駅周辺整備用地の売り払い (2,189.8 m<sup>2</sup>) 2 億 8,433 万円、社会福祉施設用地 4,225 万円を取得した。



**国民健康保険事業特別会計**

歳入 233 億 3,854 万円 (5.9%)

歳出 221 億 5,001 万円 (4.2%)

主な保険給付は、療養給付費 130 億 4,369 万円、高額療養費 15 億 1,708 万円、出産育児一時金 1 億 209 万円等となった。



**介護保険事業特別会計**

歳入 123 億 2,886 万円 (5.9%)

歳出 122 億 9,386 万円 (5.8%)

高齢者人口増加に伴い、第 1 号被保険者の増加 (51,623 人) が続いている。要介護等認定者も増加 (7,472 人) している。介護保険サービス利用者数は月平均 6,518 人だった。

**簡易水道事業特別会計**

歳入 874 万円 (▲18.8%)

歳出 764 万円 (▲1.1%)

井田地区の水質管理および水源監視を行い、給水人口 81 人 (年間総配水量 15,402 m<sup>3</sup>) に対して、安全な水の安定供給を遂行した。



**温泉施設事業特別会計**

歳入 2,455 万円 (8.3%)

歳出 2,328 万円 (15.3%)

戸田壱の湯温泉の利用状況は、昨年度比で温泉浴場利用者が 3,022 人減少 (50,068 人/年)、温泉スタンド利用も 88,400 人減少 (3,611,300 人/年) した。



**後期高齢者医療事業特別会計**

歳入 1,860,758,007 円 (1.4%)

歳出 1,855,285,957 円 (1.5%)

被保険者数は、75 歳以上 24,251 人および 65 歳～74 歳の障害があると認定された 594 人の合計 24,845 人であった。また、健康診査は 7,316 人が受診した。



**病院事業会計**

総収益 101 億 5,980 万円 (5.2%)

総費用 108 億 7,989 万円 (6.8%)

入院患者は 121,298 人 (7,598 人)、外来患者は 186,322 人 (6,974 人) だった。純損失は 7 億 2,009 万円で、前年度に引き続き赤字決算により累積欠損金 51 億 105 万円となった。



**水道事業会計**

総収益 33 億 348 万円 (11.4%)

総費用 24 億 5,836 万円 (3.6%)

給水戸数は 102,549 戸 (244 戸増)、給水人口は 239,687 人 (1,979 人減) となった。人口減少や市民の節水意識により給水量が減少している。



**国民宿舎事業会計**

総収益 ー円 (ー%)

総費用 347 万円 (▲29.4%)

伊豆戸田荘は平成 24 年 3 月末をもって閉館となっているため、本事業会計を廃止した。会計上は、企業積を繰上償還し、最終預金残高 7,843,550 円を一般会計へ繰り入れた。



**下水道事業会計**

総収益 39 億 611 万円 (1.1%)

総費用 39 億 6,417 万円 (0.3%)

下水道普及率は 55.2% (1.2%) と年々増加しているが、一般会計からの補助金への依存度が高く、平成 22 年度に引き続き赤字決算となった。



## 今どきの「話題」特集！ 身近な話題やこれからの予定など。。。

### 会派「市民クラブ」として議会報告＆公聴会を開催しましたっ！

10月30日～11月1日の3日間、市民クラブとして大平地区、愛鷹地区、第3地区の3つの地区で「議会報告＆公聴会」を開催し多くの方にご参加いただきました。報告会では、第6回定例会の決算審査を踏まえた議案等の報告や各常任委員会の付託案件あるいは話題等も含めた報告を行い、公聴会では市民の皆様方から、日頃から感じておられる意見や要望について伺いました。当日いただいた参加者の声は、市民クラブとして責任をもって政策提言へ反映していきます。

市民クラブ」議会報告会&公聴  
10/30：大平地区、10/31：愛鷹地区、11/1：第3地区



### 沼津市役所で電気自動車へ急速充電っ！

普及しつつある電気自動車ですが、いよいよ沼津市役所庁舎南側「ゆずりあい駐車場」に電気自動車用急速充電器が設置されました。利用については、午前8時から午後10時まで年中無休となっており、料金も無料ですので、来庁の際に「ついでに充電」が可能となりました。利用の際には、庁舎地下1階守衛室で申し込んでください。

☆ CHAdeMO（チャデモ）の規格に準拠

☆ 30分で充電量80%の程度まで充電することができます。



### 西武沼津店の営業終了を契機とする中心市街地の活性化についての中間提言書！

今年6月に発表された平成25年1月末の西武沼津店営業終了について、昨今の百貨店撤退が相次いだ中で最後の砦もなくなってしまうという市民全体への大きな衝撃はあると思いますが、一方で時代のターニングポイントとして、将来を見据えた新たな都市機能の導入による中心市街地再生のチャンスであると考えます。その様な状況下、私が属する総務経済委員会において、まずは西武沼津店跡地がいつまでも暗がりの空き家とならないよう市長宛てに緊急要望書を提出（7月）、経済団体と意見聴取会を開催（7月）、山形県と新潟県へ行政視察実施（9月）、新館の地権者と意見交換会を実施（10月）等、スピード感をもって取り組んできました。そして11月5日に4項目（①緊急的な対策、②短期的な対策、③長期的な対策、④今後の取り組み姿勢）に取りまとめた中間提言書を市長へ提出をいたしました。



### ホームページもご覧ください！

私の所属する会派「市民クラブ」のホームページにて、活動報告や後援会報、一般質問の録画放送とのリンクなど掲載しております。ぜひご覧ください。

沼津市 市民クラブ

検索

【以上】